

LAND

Logic and Algorithm Network Database

Natural language processing Engine | 自然言語処理エンジン

CMC GROUP の情報資産化ソリューションの全体像



自然言語処理技術の発展状況とLANDのカバー範囲

LANDは自然言語処理技術の中でも
先端の意味・文脈解析が実現できます。



Other Solution

お客さま企業内における人工知能 (AI) のビジネス実装の
取り組みの一部のみのご支援も可能です。

■ 文書構造の可視化

文書の日本語を解析し、意味グラフを用いて文章構造を
見える化します。

■ 辞書作成支援

文章を形態素解析し、単語に概念を登録することによって、
効率的な辞書作成を支援します。

■ 知識のデータ化コンサルティング

今後の活用を見据えて、社内外にある様々な
文書をデータベース化します。

問い合わせ先

CMC GROUP



株式会社シミュラティオ

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜1-14-20 光正第2ビル 202
TEL 045-264-9582 / FAX 045-475-3788
<http://www.simulatio.jp/>

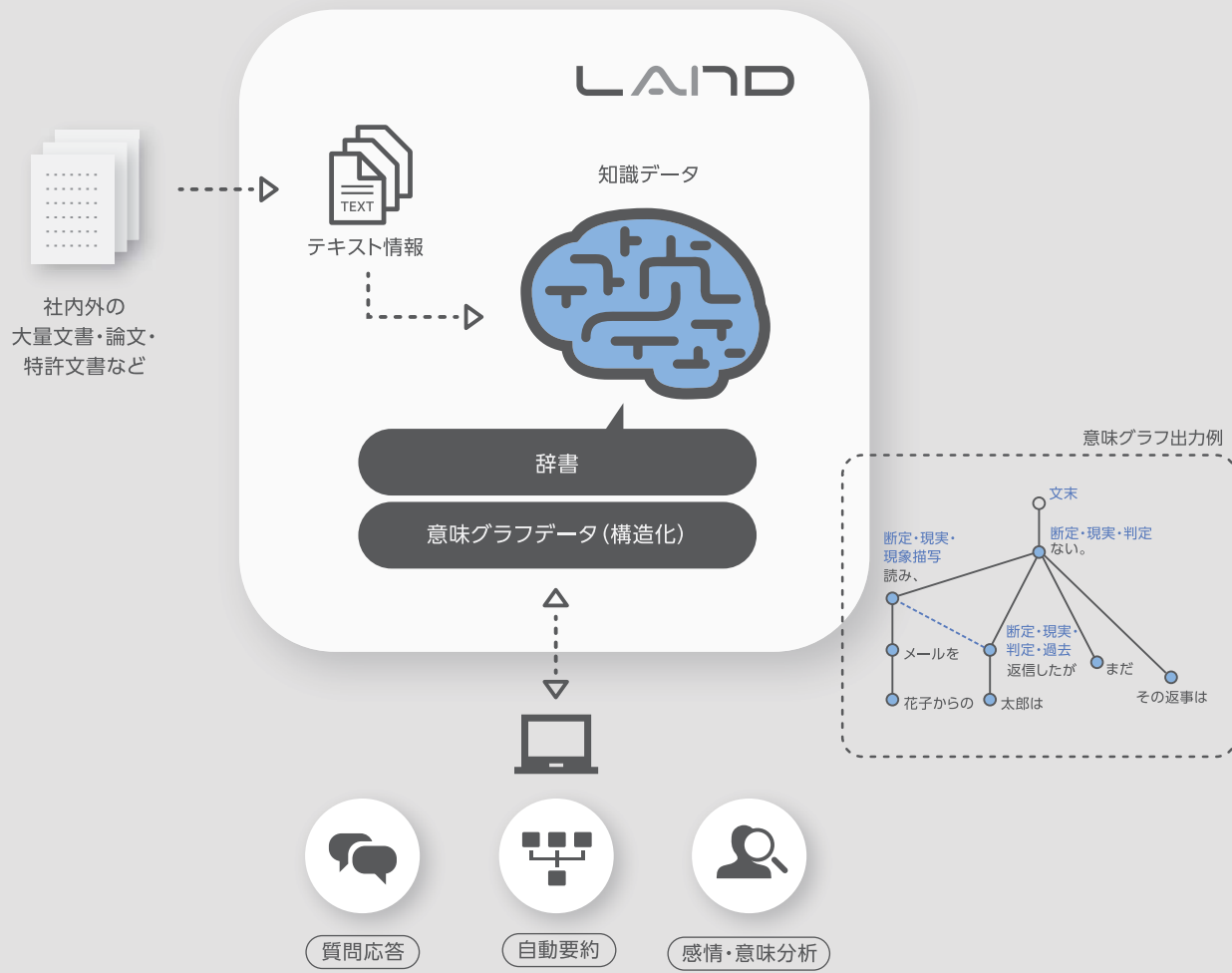


自然言語処理エンジンLANDとは

自然言語処理とは、人間が日常的に使っている「自然言語」をコンピューターに処理させる一連の技術のことです。

シミュラティオの自然言語処理エンジンLANDは、意味や文脈を解析することができます。これを利用することで、「なぜですか?」「どのように?」「どうなりますか?」といった、曖昧な質問に答えるシステム構築ができます。

LANDの仕組み



ローカル環境での運用が可能のため情報セキュリティの観点でも安心

〈LANDを活用したロジック/アルゴリズムの実装事例〉

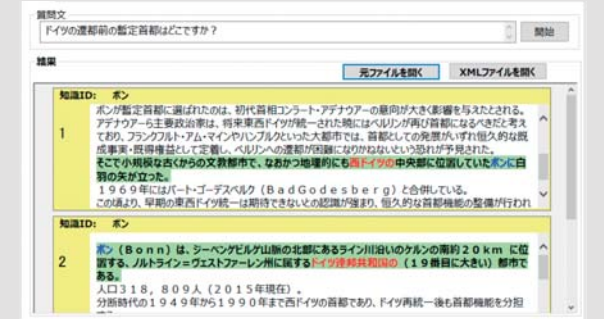
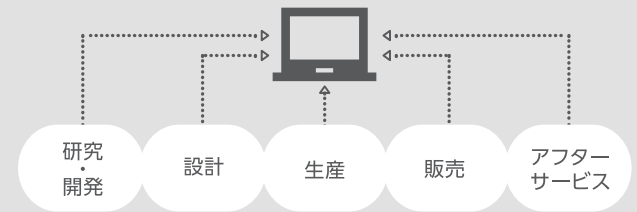
「質問応答」 “質問応答システム”による検索性の向上

■活用シーン

販売スタッフ用のセールスマニュアル原稿を作成したが、設計部門から読み込む時間がないと後回しにされた。

■LANDを活用したシステムなら・・・

「競合に対する優位点はなんですか」といった検索も、言葉の意味を理解し、適切に情報を抽出。各部署で作成した文書をデータベースにインプットしておくだけで、業務の無駄がなくなります。



知識データにはフリー百科事典 ウィキペディア日本語版の文章を利用しています。
「ボン」(2019年2月22日(金) 20:33 UTCの版)
<https://ja.wikipedia.org/wiki/ボン>

■QAサイト作成支援

既存のQA事例集や解説文献を意味解析し、意味や文脈をデータベースに登録することにより、QAサイトの構築を支援します。

「自動要約」 “自動要約システム”による情報整理業務の効率化

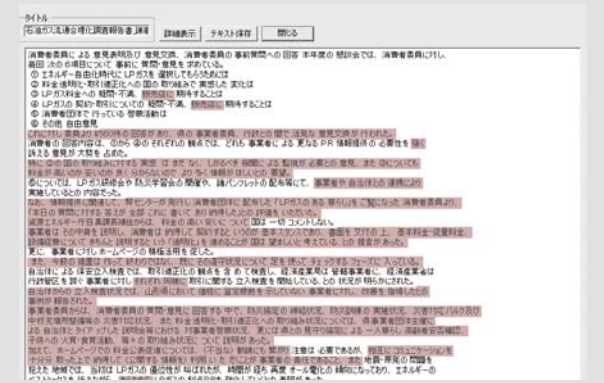
■活用シーン

プロジェクト会議用に資料を作成する際、収集した大量の情報から必要なものを読みとりまとめることに、かなりの時間を費やしている。

■LANDを活用したシステムなら・・・

新聞記事、論文、特許情報など収集した情報の意味を読み取り、要約表示。情報整理や報告書・企画書作成時間を、大幅に効率化することができます。

右記の結果画面は、以下の著作物を改変して利用しています。
経産省「平成29年度石油製品需給適正化調査(石油ガス流通合理化調査)報告書」
CCライセンス表示 2.1 日本 (<http://creativecommons.org/licenses/by/2.1/jp/>)
データカタログサイト利用規約 (<http://www.data.go.jp/terms-of-use/terms-of-use/>)



「感情・意味分析」 “感情・意味分析テキストマイニング”による集計・分析業務の効率化

■活用シーン

コールセンターに届いたお客様からの意見や問合せ内容を有効活用したいが、集計し、分析する余裕がない。

■LANDを活用したシステムなら・・・

言葉の意味や言葉に込められた感情を読み取り、分析。結果はグラフなどで表示されるため、商品開発や顧客満足度向上施策立案への活用も容易です。

